

景気ウォッチャー調査・平成 17 年 6 月調査における クールビズ関連のコメントについて

平成 17 年 7 月

内閣府政策統括官（経済財政分析担当）

<ポイント>

「景気ウォッチャー調査」の平成 17 年 6 月調査（調査期間：6 月 25 日～同 30 日、回答者数：1,791 人）では、景気の現状判断について 17 人（回答者の 0.9%）、景気の先行き判断について 11 人（同 0.6%）の景気ウォッチャーがクールビズに関するコメント¹を寄せた。

景気の現状判断では、多くの地域で、紳士服の購買意欲を刺激する効果があるというコメントがみられ、特にワイシャツの売れ行きが良いということであったが、衣料品全体の消費を押し上げるほどの効果はないようである。中にはスーツの売上が落ちているというコメントもみられた。なお、企業関連では、生産にマイナスの影響を受けているというコメントもみられた。

景気の先行き判断では、現状判断と同様、引き続き紳士服が好調に推移することを期待するコメントが多く寄せられた。一方で、クールビズ特需がなくなり売上に期待がもてないといったコメントや、スーツの需要が低下することが予想され、単価の下落を懸念するコメントもみられた。

<集計結果及び主なコメント>

1. 景気の実況判断

全回答者 1,791 人中、17 人（0.9%）の景気ウォッチャーがクールビズについてコメントした。

なお、クールビズについてコメントしたウォッチャーの現状判断 D I を機械的に集計すると 58.8 となり、全ウォッチャーの D I（50.9）を 7.9 ポイント上回る（クールビズの影響に関する評価と景気の判断とは必ずしも一致しないことに注意）。

地域差は特段みられなかった。業種別には百貨店、衣料品専門店からのコメントが多く寄せられた。

¹ 景気ウォッチャーから寄せられたコメントの中で、「クールビズ」という単語を含むものを抽出しまとめている。

(家計動向関連)

- : 今月は紳士フロアで多くのイベントがあり、特に、父の日関連ではクールビズを含めたビジネスシーンでのカジュアルスタイルの提案により、大勢の客が来店している。友の会のイベントも大盛況で、有名ブランドオフセールにも多くの客が来店している(北関東=百貨店(売場主任))。
- : 話題のクールビズなどシャツ類の動きが顕著で、売上は前年の5割増しとなっている。反面、スーツなどは落ち込んでおり、ファッション全体では客の消費態度は硬い(北陸=百貨店(営業担当))。
- : クールビズのおかげで、かりゆしウェアの売行きが良い(沖縄=スーパー(財務担当))。
- : 本来、夏物のジャケット、ワイシャツ、ネクタイを取り揃えて販売しているが、クールビズの影響でバランスが崩れている(東北=衣料品専門店(経営者))。
- x: クールビズの影響か、40代の客を中心にスーツの来客が激減しており大きな打撃を受けている(東北=衣料品専門店(店長))。

(企業動向関連)

- : 繊維の織物工場、ボタンなどの付属品製造工場、すべて暇なところが多い。クールビズが影響している(九州=繊維工業(営業担当))。

2. 景気の先行き判断

11人(全回答者の0.6%)の景気ウォッチャーがクールビズについてコメントした。地域差は特段みられなかった。業種別には百貨店、衣料品専門店からのコメントが多く寄せられた。

(家計動向関連)

- : 暦通りに気候が推移し、夏物商品が活発に動いていることやクールビズ効果でアダルトからシニア層がシャツ中心に色物、柄物等着こなしの幅を広げている状態が今後も続く(東北=衣料品専門店(店長))。
- : クールビズが、紳士服売上に好影響を与える。クールビズ関連商品は、百貨店商材向きなので、今後の気温の伸び次第では大きな商機となると期待している(南関東=百貨店(広報担当))。
- : クールビズにより紳士のスーツの動きも悪く、単価ダウンは必至である(中国=百貨店(販売促進担当))。
- : クールビズの影響で、軽量衣料、特にスラックス、シャツ、下着の動きが良くなっているが、秋以降このような特需がなくなり、売上の期待ができない(東北=衣料品専門店(店長))。

(企業動向関連)

- : クールビズは環境には良いと思うが、その影響で9月くらいまで暇なところが多い(九州=繊維工業(営業担当))。

2005年 6月調査 クールビズコメント集計表（分野別）

現状判断D I

地域名	全国
回答者数(A)	1,791
総コメント数(B)	1,265

	×					合計
家計動向関連	0	9	5	1	1	16
小売り関連		9	5	1	1	16
(百貨店)		6	2	1		9
(スーパー)		1	1			2
(衣料品専門店)		2	2		1	5
企業動向関連	0	0	1	0	0	1
製造業			1			1
(繊維工業)			1			1
合計	0	9	6	1	1	17

関連D I	58.8
Aに対する割合	0.9%
Bに対する割合	1.3%

先行き判断D I

総コメント数(C)	1,398
-----------	-------

	×					合計
家計動向関連	0	5	2	1	2	10
小売り関連		5	2	1	2	10
(百貨店)		2	2			4
(スーパー)		1				1
(衣料品専門店)		1		1	2	4
(その他小売店 [総合衣料])		1				1
企業動向関連	0	0	0	1	0	1
製造業				1		1
(繊維工業)				1		1
合計	0	5	2	2	2	11

関連D I	47.7
Aに対する割合	0.6%
Cに対する割合	0.8%

2004年6月調査

クールビズコメント集計表（地域別）

現状	回答者数 (a)	総コメント数 (b)	関連コメント 数(c)	◎	○	□	▲	×	関連D I	(c)/(a)	(c)/(b)
北海道	117	73	0							0.0%	0.0%
東北	197	130	4		1	2		1	43.8	2.0%	3.1%
北関東	170	115	1		1				75.0	0.6%	0.9%
南関東	287	181	2		1	1			62.5	0.7%	1.1%
東海	214	151	1		1				75.0	0.5%	0.7%
北陸	97	76	3		2	1			66.7	3.1%	3.9%
近畿	236	154	0							0.0%	0.0%
中国	170	165	2		1	1			62.5	1.2%	1.2%
四国	95	69	1		1				0.0	1.1%	1.4%
九州	170	121	2			1	1		37.5	1.2%	1.7%
沖縄	38	30	1		1				75.0	2.6%	3.3%
全国	1,791	1,265	17	0	9	6	1	1	58.8	0.9%	1.3%

先行き	回答者数 (a)	総コメント数 (b)	関連コメント 数(c)	◎	○	□	▲	×	関連D I	(c)/(a)	(c)/(b)
北海道	117	79	0							0.0%	0.0%
東北	197	150	4		1		1	2	25.0	2.0%	2.7%
北関東	170	120	0							0.0%	0.0%
南関東	287	208	1		1				75.0	0.3%	0.5%
東海	214	175	2		1	1			62.5	0.9%	1.1%
北陸	97	78	0							0.0%	0.0%
近畿	236	172	0							0.0%	0.0%
中国	170	165	2		1	1			62.5	1.2%	1.2%
四国	95	81	0							0.0%	0.0%
九州	170	137	2		1		1		50.0	1.2%	1.5%
沖縄	38	33	0							0.0%	0.0%
全国	1,791	1,398	11	0	5	2	2	2	47.7	0.6%	0.8%